

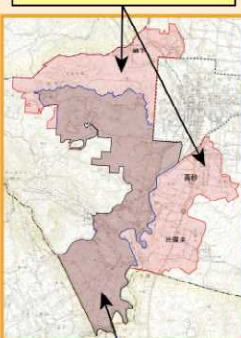
～リゾートエリアとその周辺の開発ルールの見直しに向けて～

10月1日施行をめざしています

ニセコひらふ地区を中心としたリゾートエリアにおけるリゾート型の投資と開発が広がりを見せており、スキー場から離れた緑豊かな地域にも開発の動きが見られます。

そのため、持続可能なリゾート地づくりと豊かな自然環境の保全を目的として、平成20年に定めた準都市計画区域内の景観ルールなどを見直します。また、現在、建築物等のルールの無いリゾートエリアの外側にあたる字峠下、字高砂、字比羅夫などの地域においてもリゾート開発が及ばないように準都市計画区域を拡大して、現在の土地の使い方が維持されるように新たな建築ルールを定め、適切にコントロールしていきます。このルールの見直しは、10月1日からの開始に向けて進めています。

拡大予定の準都市計画区域



現在の準都市計画区域

住民等への説明会を行いました

施行に向けて具体のルール内容について、5月29日～6月1日の4日間、住民等に説明会を行いました。関係する土地・家屋の所有者約5,600名にあらかじめ郵送で案内し、延べ300名を超えるご参加をいただきました(リモート参加を含む)。説明会では、「ニセコのリゾート全体の観点から、ニセコ町との連携はあるか」「宿泊施設が制限されるエリアで現在運営しているホテルは今後も運営できるのか」などの質問をいただきました。説明会資料など、詳細は町ホームページをご覧ください。



【倶知安町HP】



今後の流れ

8月	ルール案の縦覧(中旬から下旬にかけて) ・建ぺい率や容積率などの建築物の形態制限に関する内容 ・建築物のデザインや高さ、セットバック、最低敷地面積の制限内容(リゾートエリアのみ) ・建築物の用途(工場・宿泊施設・ギャンブル施設・風俗施設など)の制限内容
9月	ルール決定に向けた法律に基づく手続き ・倶知安町都市計画審議会による審議(答申) ・関係条例案の議決
10月	10月1日よりルール施行



《特集》花による潤いづくり

北海道ボールパーク F Village

花と緑のまちづくり推進委員会(事務局:社会福祉協議会)では、花と緑のまちづくり研修会として、6月28日に北海道ボールパークFvillage(北広島市)へ見学してきました。北海道ボールパークは、32haの面積に、野球場(ES CON FIELD)のほか公園やドッグランなどの施設などがあり、まさに全体が一つのテーマパークのような雰囲気でした。また、パーク内には、3つのガーデンがあり、訪れる人に癒い・潤いを感じる空間づくりがなされていて、とても魅力的でした。

F village Garden



アリウム・スティビタトゥム



サルビア・ネモローザ



歩行スペースを彩る花群①



マツカサアザミ



ラムズイヤー



歩行スペースを彩る花群②

野球場(ES CON FIELD)の様子



外観



見学者の様子



球場内

ガーデニングコンテスト

おめでとう!

倶知安農業高校 準大賞!

札幌大通公園で開催された「2023 花フェスタ」(6/24~7/2)にて、第14回北海道農業高校生ガーデニングコンテストが行われ、全道から10校15チームが参加し、農高の生徒さんの作品が見事2年連続“準大賞”に輝きました。



【作品のコンセプト】

羊蹄山とこの地域の特産のジャガイモ、清流尻別川、農高の生徒さんが育てている和牛。生徒さんが、実際に学習しているこの風景をガーデニングに詰め込んだ作品となっております。工夫された点としては、羊蹄山の麓に広がる農業地帯について、基幹作物であるジャガイモとムギの実物を使用して表現された点、農業高校で育てている和牛を花絵で描かれた点です。



6月2日

花と緑のまちづくり推進委員会の花苗仕分け作業

花と緑のまちづくり推進委員会があっせんし、各町内会や町管理施設、公園等に植ええられる花苗を配布するための仕分け作業をお手伝いしました。苗は、5種約3万本ありましたが、当日は約30名で手際よく作業を行い、午前中には大方の作業を終えました。何気なく通っている道に植えられている花も、日ごろのお手入れによって道沿いが彩られていることを再認識しました。普段、通り慣れている道に植えられている花、「ほんのちょっとだけ」気にかけてみてはいかがでしょうか。

仕分けの様子



まちなかで植えられたお花



6月10日

地域資源保全隊(巽・豊岡連合会の草刈り活動)

旧巽小学校跡地、道道478号京極倶知安線において、保全隊の活動として連合会の皆さまによる草刈り活動に参加しました。数年前までは、綺麗に草刈りした旧グラウンドで地域の運動会も行われていたというお話も伺いました。



役場庁舎前プランター

今年も職員の手でほんの少しですが、庁舎前を明るい雰囲気にならんと取り組んでいます。写真には反映できなかったのですが、倶知安農業高校さんのお力添えをいただき、現在は一層はなやかな演出となっています。8月中旬にはプランターを更新し、また少し違った雰囲気に演出する予定です。まずは役場職員から「より良い景観づくり」の意識を高めていくことが大切と考えています。

